

没後
70年

茂田井武と パリの画家たち

Parisの
カケラ
破片



茂田井武 手作り絵本『巴里の子供』より 1946年

2026 10/30(金) ~ 2027 01/31(日)

同時
開催

ちひろ 旅のたのしみ



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団

ちひろ美術館・東京

主催：ちひろ美術館

協力：茂田井泉、大川美術館、講談社、JULA 出版局、トムズボックス、ミュゼ・モタイ

後援：絵本学会、(公社) 全国学校図書館協議会、(一社) 日本国際児童図書評議会、

日本児童図書出版協会、杉並区教育委員会、西東京市教育委員会、練馬区



「汽車が巴里から遠ざかると共に 記憶の中にそれが澁瀬と生きはじめた」 茂田井武 画帳「Parisの破片」より 1935年頃

第二次世界大戦後、子どもの本で活躍した画家・茂田井武。友人から「ボヘミアン」と呼ばれた茂田井の絵には純粋な魂が息づき、忘れかけていた懐かしい感覚を呼び覚まします。

1930年、21歳の茂田井は、単身パリへ渡ります。日中は給仕などをして働き、寝泊まりする安アパートに戻ると、記憶をもとにした絵を夜ごと画帳に描きためていきました。3年に渡る欧州放浪の旅で目にした各地の光景は、茂田井の心に深く刻まれ、その後も繰り返し画題となりました。

没後70年を記念した本展では、欧州滞在中の画帳「ton paris」「Parisの破片」「続・白い十字架」を中心に、パブロ・ピカソやモーリス・ユトリロ、マリー・ローランサン、藤田嗣治、板倉鼎ら当時のパリで活躍した画家たちの作品もあわせて紹介します。さらに、帰国後に制作された画帳やタブロー、絵本、エッセイなども展示し、茂田井の創作を支え続けた大切な旅の記憶を浮かび上がらせま

※前期・後期で一部作品の入れ替えを行います。※大川美術館所蔵作品以外は、すべてちひろ美術館蔵。



茂田井 武
Takeshi Motai
(1908～1956)

東京に生まれる。日本橋の旅館であった生家が1923年関東大震災で全焼する。中学卒業後、太平洋画会研究所、川端画学校などで絵を学び、アテネ・フランセに通う。1930年シベリア鉄道で渡仏、1933年に帰国。職を転々とした後、探偵小説雑誌「新青年」などに挿し絵を描き、1941年から絵本を手がける。1946年日本童画会入会。戦後日本の復興期に絵本、絵雑誌などの仕事で活躍する。1954年小学館絵画賞受賞。48歳で亡くなるまで、病床で絵を描き続けた。主な絵本に『セロひきのゴーシュ』（1956）などがある。



1.2. 茂田井武 画帳「ton paris」より 1930-33年(大川美術館蔵) 3. 茂田井武 『古い旅の絵本』より 1943-44年 4. 茂田井武 画帳「続・白い十字架」より 5. 茂田井武 画帳「Parisの破片」より 6. モーリス・ユトリロ モンマルトル 1930年頃(大川美術館蔵) 7. マリー・ローランサン「ブリジット・スールデルの肖像」1923年頃 8. 茂田井武「おめでとう」(部分) 1956年

会期中のイベント

参加費・予約の記載がないイベントは無料(入館料別)・予約不要。
詳細は公式サイトをご覧ください。予約は公式サイト、TELにて。

- ◎ **要予約(10/16より)** 障がいのある方のための特別鑑賞日
11月16日(月) 10:30～15:30
対象: 障がいのある方とその介助者、通常の来館に不安を感じている方
- ◎ **「いい育児の日11月19日」関連イベント** 11月19日(木) 協力: NPO 法人手をつなご
・ **出張 子育てのひろば** 10:00～15:00
・ **要予約(10/19より)** あかちゃんと美術館に行こう!ファーストミュージアムデー 10:30～11:15 / 13:30～14:15
- ◎ **要予約(10/22より)** 学芸員によるスライドトーク 11月22日(日) 14:00～15:00
- ◎ **予約不要** 松本猛ギャラリートーク 11月29日(日) 14:00～ / 15:00～
- ◎ **要予約(11/5より)** わらべうたあそび 2027年2月5日(土) 11:00～11:40
参加費: 500円(入館料別) 対象: 0～2歳児と保護者
- ◎ **ちひろの誕生日** 当日の12月15日(火)は、ご来館のみなさまに、「ちひろのことばカード」をプレゼントします。
- ◎ **成人の日特典** 2027年1月2日(土)～1月11日(月・祝)まで、新成人の方は無料でご入館いただけます。
- ◎ **当日10:00～受付** ちひろの水彩技法体験【にじみのポストカードをつくろう】
2027年1月5日(火)、6日(水) 10:30～15:30
対象: 5歳以上 定員: 各日50名(先着順) 参加費: 500円(入館料別)
- ◎ **要予約(12/9より)** 高橋明也講演会 「茂田井武と兩大戦間のパリ」
2027年1月9日(土) 14:00～15:30 講師: 高橋明也(東京都美術館館長)
会場: [ちひろ美術館・東京] 定員: 40名 参加費: 1000円(入館料別)
[オンライン] 定員: 100名 参加費: 700円
- ◎ **ギャラリートーク** 第1・3土曜日 14:00～14:30
- ◎ **絵本のじかん** 第2・4土曜日 11:00～11:30
協力: NCBN(ねりま子どもと本ネットワーク)



8.

同時開催

ちひろ 旅のたのしみ

旅はちひろにとって欠かせない楽しみでした。いつも携えていたスケッチブックには、美しい景色や、慌ただしい生活を離れゆっくり向き合った家族の姿など、旅先での感動が記されています。国内各地やヨーロッパの旅のスケッチとともに、旅で得た実感をもって描かれた作品を紹介し、ちひろの旅の思い出をひもときます。



いわさきちひろ 秋草のなかの少女 1969年

〒177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2 TEL.03-3995-0612 テレホンガイド03-3995-3001 FAX 03-3995-0680
開館時間 = 10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで) 休館日 = 月曜日(祝休日は開館、翌平日休館。年末年始(12/28～1/2))
入館料 = 大人1200円 / 18歳以下・高校生以下無料 / 年間パスポート3000円
交通・電車の場合 = 西武新宿線上井草駅下車徒歩7分 ○バスの場合 = JR中央線荻窪駅より西武バス石神井公園駅行き(荻14)上井草駅入口下車徒歩5分 / 西武池袋線石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(荻14)上井草駅入口下車徒歩5分

※開館情報、会期、イベント情報などは予告なく変更する可能性があります。ご来館前に最新情報をご確認ください。



公益財団法人いわさきちひろ記念事業団

ちひろ美術館・東京

chihiro.jp

